

# 一般質問 (5)、委員会視察レポート、用語の解説、決算・補正予算の審査結果

## 公共施設の適正配置、有効活用 市長は市民の意見を十分に聞け!

小幡 勝己 (公明)

**質問** 市長任期もあと1年半。市政運営の基本姿勢は、公共施設の適正配置、有効活用に関し、強い決意で臨む。保育園 Nico's の建設について、地域の意見を受けとめるよう事業者に要望せよ。

**市長** 地域の要望を取り入れた対応を予定している。そのため開設時期が遅れる可能性がある。

**質問** やつと一時保育の予約方法が11月から変わるが、その状況は。

**市長** 11月分の予約から公共施設予約サービスを利用して予約できるようにする。

## 未来志向の西東京市を創出せよ! 青少年の健全育成は社会の責務!

佐々木 順一 (公明)

**市財政の状況について**

**質問** 国では景気動向の低迷・雇用不安や東日本大震災等の財政出動などで、市財政を取り巻く環境は厳しい。「自立した健全な自治体運営」は可能なのか。

**市長** 市税等の動向を含め、慎重かつ適切な歳入見込みに基づく予算編成に努める。

**質問** 新たな西東京市の形を決める基本計画で、庁舎

## 企画総務委員会 視察レポート

日程・視察先

7月11日 静岡県浜松市  
7月12日 静岡県藤枝市  
7月12日 参加委員数 9人  
報告者 企画総務委員長 大友 かく子

浜松市

公共施設の適正配置について 浜松市は、平成17年7月の12市町村の合併後、庁舎、ホール、スポーツ施設など旧市町村時の施設配置を基本に施設運営を行ってきた。市では厳しい財政状況の折、保有する財産に関する改革を資産経営の中心課題と位置づけ、平成21年4月に資産経営の指針となる「浜松市資産経営推進方針」を公表している。

方針では、目指すべき資産経営の姿として「保有財産(土地・建物)の縮減と効率的な施設運営」「既存財産の戦略的な有効活用の推進」「安全で快適に利用できる施設やサービスの提供」を掲げ、「フアシリテイ・マネジメント」(土地や建物を総合的に企画、管理、活用すること)の考えに基づき、効率的な公共施設の運営・管理と市民サービスの向上の両立を目指し取り組んでおり、平成21年度に736施設、平成22年度に約千400の公共施設の施設評価を行っている。

同市では、平成22年9月に平成21年度に実施した736施設を対象とした「浜松市公共施設再配置計画基本方針」を公表している。浜松市は、人口約82万人で平成19年に政令指定都市へ移行した市であるが、合併市特

有の課題・問題「公共施設の適正配置」への取り組みは、本市における公共施設の適正配置等への考え方の参考になった。

人材育成について

藤枝市では、「質」の向上は、何より職員モチベーション改革・開発意欲のアップがもとになるとして、職員みずからがもつと仕事をよくしたい、市民のためにこころを変えたいという改革・改善志向を永続的に持ち続けるよう、全庁的な方向づけができれば、市全体としての行政効果が飛躍的に向上するとして全事業の総点検(全課職員が各自の仕事優先順位ごとに1行ずつ書き出し、各課の事業構成と配分を見直す。)と一人一改善運動(決裁の要らない職員全員参加型の自由な改革提案制度)を展開している。

市では、「元氣なまち藤枝」づくりを基本理念として、第5次総合計画「元氣共奏・飛躍ふじえだ」に各種施策を反映して、行政経営を行っており、藤枝型行政経営では、職員を市の財産として考え、「人材育成型」の市政改革が必要として「藤枝市新公共経営方針」に基づき「新・人材育成基本方針」が策定されていた。



## 用語の解説

**\*しきい値** 境目となる値のこと。  
**\*エビデンス** 証拠、根拠。医学で臨床結果などの科学的根拠をいう。  
**\*NPO若者サポートステーション**

若者(15歳からおおむね35歳まで)のための総合相談窓口。  
**\*地域共生の家** 所有者自らの意思により、地域の公益的かつ非営利なまちづくり活動の場として、地域のきずなを大きく開放性のある活用がなされている私有の建物のこと。

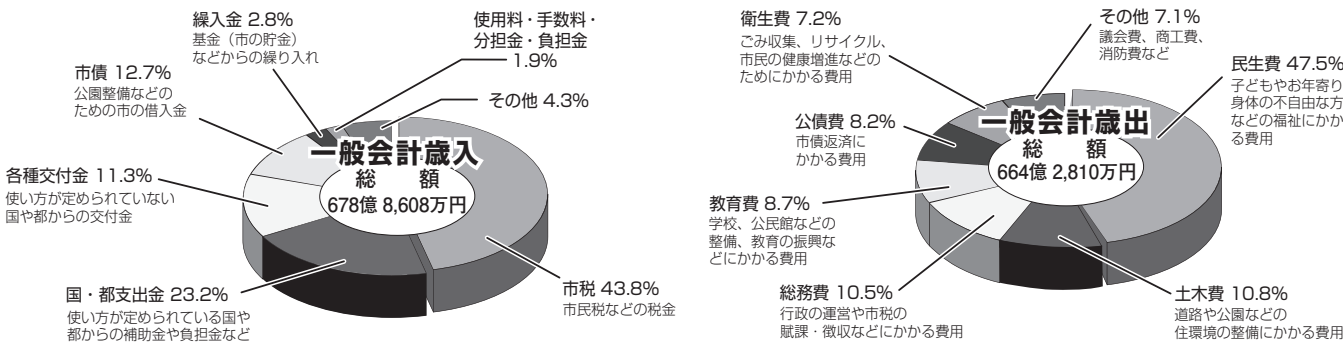
**\*オンデマンドタクシー** ワゴン車や乗用車を使って利用者の自宅から目的地まで送迎する新しい乗り合いタクシーサービス。



## <平成22年度各会計決算の概要>

(単位 円)

会計名	収入済額	支出済額	収入支出差引額
一般会計	678億8,608万533	664億2,810万2,622	14億5,797万7,911
国民健康保険	171億3,745万5,780	168億4,230万1,625	2億9,515万4,155
下水道事業	46億1,097万9,237	45億6,009万5,197	5,088万4,040
中小企業従業員退職金等共済事業	2億7,318万9,323	2億4,141万531	3,177万8,792
老人保健(医療)	989万1,392	989万1,392	0
駐車場事業	1億6,497万1,497	1億5,803万8,875	693万2,622
介護保険	101億9,021万8,098	101億5,926万6,622	3,095万1,476
保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業	20億6,191万2,573	20億2,708万5,276	3,482万7,297
後期高齢者医療	33億7,857万3,223	33億2,897万8,940	4,959万4,283
小計	378億2,719万1,123	373億2,706万8,458	5億12万2,665
合計	1,057億1,327万1,656	1,037億5,517万1,080	19億5,810万576



## 決算・補正予算の 審査結果です

平成22年度決算と平成23年度補正予算の主な審査結果をお知らせいたします。

決算特別委員会 9月26日～9月30日  
予算特別委員会 9月13日～9月14日